

Cactus grandiflorus 大輪柱 [平滑筋と横紋筋線維の収縮, とくに心筋]

Selenicereus grandiflorus (L.)
Britt. Et Rose

BACK GROUND

Cactus grandiflorusは、中南米、西インド諸島原産の高温多湿地帯に生育する、セレンケレウス属の多肉植物です。高さが2.5mほどに生長します。生長がとても早く、次々と枝分かれていきます。扁平または複数の角のある茎節で、いぼ腋には棘があり、毛が付いていることがあります。サボテンの中でも最大の、直径30cm近い芳香のある白い花を、夜中にだけ茎節の先端に咲かせますが、翌朝には萎れてしまいます。花は鱗片葉に覆われた、長い花筒をもっています。開花後に赤い球形の実がなります。



この植物には、多くの成分が含まれています。主なものには、心血管系に親和性のあるカクチン、血圧や止痢作用などをもつホーデニンなどが含まれています。この植物の花や茎はかつてメディカルハーブとして、不整脈や心不全の治療に使われていました。

MATERIAL

夏に採取した若く軟かい茎と花

FIRST PROVING

Rocco-Rubini (1864). イタリアのRubiniが12年間研究したものを、Dudgeonが『British Homoeopathic Journal』第22巻に発表したのが始まり。

MIND

Cactus grandiflorus タイプは、弱々しく、疲れてい

ます。悲しみに沈んで、無口になり、健康に対しても不安が大きく、心気症の気があります。1人になりたい欲求が強く、慰められるのを嫌います。悲しみや痛みが非常に強いときには、死への恐怖や病気からの絶望感を感じることがあります。高い所から落ちるような悪い夢を見ることがあり、びっくりして目が覚めてしまいます。熱があるときは、非常に喉が渇き、多量に発汗します。

AFFINITY

この植物は、平滑筋と横紋筋線維の収縮に影響し、とくに心血管系、消化器系、泌尿生殖器系などに強く作用します。

■心血管系

頻脈となり、全身で感じるほどの動悸があります。心臓が万力で締めつけられるような痛みがあります。左側に横たわると期外収縮になります。各所に黒い出血が見られます（血尿や咯血など）。血管に起因する頭痛があります。

■消化器系

鳩尾部分の有痛性痙攣があり、黒い色の吐血をすることがあります。

■泌尿器系

排尿筋の締めつける感覚があります。有痛性痙攣を伴う月経困難症で、生理の血はタール状の黒いものになります。横になると月経困難症が楽になります。腔痙を起すことがあります。

CLINICAL APPLICATIONS

臨床では、ワイヤーなどで何度も締めつけられるような感覚が特徴です。とくに心臓疾患に適用されます。

■心血管系

- ・心臓発作、狭心症：心臓が万力か鉄の輪で締めつけられたり、緩められたりする感覚を伴うもの。動悸は日中も夜も続き、とくに左下に寝ると悪化します。脈は不整になりがちです。
- ・高血圧による発作性頭痛：とくに右側と頭頂部がズキズキします。騒音や強い光、飲食で悪化します。患部を強く圧迫すると楽になります。めまいを伴うことがあります。
- ・冠状動脈炎による腕の疼痛性ジストロフィー：とくに左の腕で顕著です。

- ・心筋梗塞
- 泌尿生殖器系
- ・月経困難症
- ・不正子宮出血：強い有痛性痙攣を伴い、凝固しやすい黒っぽい出血が出ます。
- ・卵巣炎
- ・腔痙攣
- ・血尿：腎痙攣を伴います。
- ・月経前：心臓の症状が悪化します。
- その他
- ・リウマチ：多発性で、通常腕や手から始まります。休息したり、動かしたり、体位を変えても楽になりません。
- ・左手の関節痛：しびれ感があります。関節周囲の浮腫を伴います。引き裂くような痛みを伴うことがあります。
- ・肛門部の有痛性痙攣：しばしば便秘になっています。
- ・嚥下障害：食道の痙攣によります。
- ・胸やけ、吐き気、吐血：胃に強い脈動と締めつけ感

を感じます。いつもどおりの食事を抜くと、神経痛様の痛みを胃に感じる場合があります。

- ・中耳炎
- ・鼻血：頭に血が昇ることに起因します。

MODALITY

- 新鮮な空気
- ◀ 左下に寝ること、歩行、階段を上ること、暑さ、直射日光に長時間当たること、湿気、食後、騒音、絶食、午前11時、午後11時など

RELATIONS

- ・ Antidoted by : Aconite, Camphora, China, Eupatorium perfoliatum
- ・ Compatible : Digitalis, Eupatorium perfoliatum, Lachesis, Nux vomica, Sulphur
- ・ Follows well : Aconite, Arsenicum album, Arnica, Belladonna, Bryonia, Chamomilla, Gelsemium, Ipecacuanha, Kali-bromatum, Lachesis, Nux vomica, Rhus toxicodendron

Cadmium sulphuricum 硫酸カドミウム $3\text{CdSO}_4 \cdot 8\text{H}_2\text{O}$ [激しい吐き気]

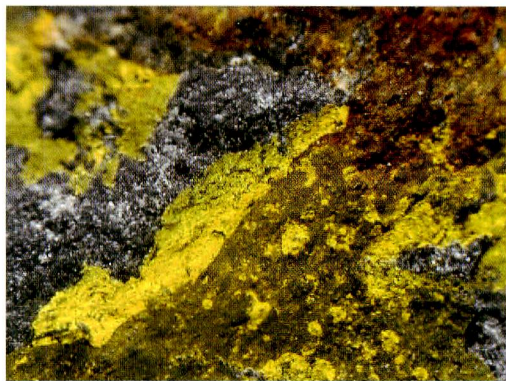
Cadmium sulfate- $3\text{CdSO}_4 \cdot 8\text{H}_2\text{O}$

BACK GROUND

Cadmium sulfateは、硫酸カドミウムとして天然に存在しています。硫化カドミウム鉱もありますが、多くは亜鉛などの硫化鉱とともに産出されます。カドミウムの化合物は無色のものが多いなか、塩基性の硫化水素水溶液で沈殿する硫化カドミウム (CdS) は、黄色を帯びています。硫酸カドミウムは、カドミウム精錬のための原料になるほか、電池用、メッキ、分析用試験にも使われています。また、金属のカドミウムは、ハンダ、ニッカド電池、サビ止め、軸受合金用、金属被覆用、電子工業、原子炉材料などに使用されています。硫酸カドミウムは、光電管、光電子倍增管、光電素子などに用いられていました。

日本は世界一のカドミウム消費国で、年間約8,000tを消費しています。この量はアメリカの4倍にもなります。約8割が電池に使われています。

カドミウム単体は銀白色の軟らかい金属結晶で、歪んだ六方最密構造をしています。亜鉛、水銀と同じ族



にあり、性質としては亜鉛に近い面がありますが、毒性の強さという面においては水銀に近い部分もあります。強い対腐食性をもっています。空気中では酸化被膜をつくって内部を保護します。酸には水素を発生して溶け、二価の陽イオンになります。カドミウムという名は、フェニキアの伝説上の王子であるカドムスに由来するとされています。